

団 盟 加 通 信

節会 んから 保

まつり盛り上げ、 町民の指導にも力

「じよんから」といえば野々市町がすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」。

会場中央のやぐらの上で、最後まで演奏でおはやしを続け、踊りの輪を盛り上げていきます。まつりの前には各町内会や企業の講習会に出掛け、ボランティアで指導に当たっています。

また保存会では会員を募集していますので、入会希望の方は、

小川（五四一八〇八四）
または
栗（二四八一〇八九）
まで。



じよんからまつり

菊花協会

菊作りで 心豊かな人生を

最近では市販の用土肥料でも見事な花を咲かせることが出来るようになり、菊作り愛好家が徐々に増えてきています。当協会では盆養の大菊、小菊による盆栽、懸崖、ここ二、三年の間に急速に普及しつつある中菊の「スプレー菊」に挑戦しております。いかがですか、私達と共に菊作りを通して「心豊かな人生」を過ごしてみませんか。

申し込み、必要な資材の購入、苗の入手等については左記へお問い合わせ下さい。
事務局 綾間 (TEL・F AX) 一四九一三六一八



大輪

椿愛好会

全国花のまちづくり 石川大会に参加して

去る六月七日、山中町で開催された全国花のまちづくり石川大会。花と緑豊かな生活環境を育み、花のまちづくり運動の推進を目的としたもので、花づくりを通じた地域活動の現状や課題と今後の在り方等が話し合われ、実のある大会でした。そして花と緑の町づくりの取り組みを新たに考えさせてくれた大会でもありました。



石川大会会場にて

美術文化協会

美術を愛する人たちへ

文化の町、野々市をめざして、また美術文化の向上の一助として日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部間で構成される会員は、日夜技術の研鑽に励んでおります。本年は、名称も新たに「野々市町美術文化協会」と改め役員構成も、職務分担制を取り入れた理事長制度にして、会の充実を図りました。美術展をはじめ各種の事業の他に、研修旅行や新年会等を通じて会員相互の理解と友情を深めております。

会員資格は、現代美術展及びそれに匹敵する展覧会で入選された方となっております。有資格者の方はご入会をお待ちしております。



美術協会展

音楽文化協会

音楽で会話する

音楽の面白さは、ハーモニーを重ねたり、リズムを組み合わせてたりすることにより、無限に広がります。そこに、人の喜怒哀楽や折りが加わったときに、本物の音楽が生まれます。「音楽をする」ことは、「会話をすること」に似ています。人種や世代を越えて、コミュニケーションを図り、互いに影響しあいます。

ジャンルは様々ですが、それぞれに合った言葉で、会話を楽しみましょう。



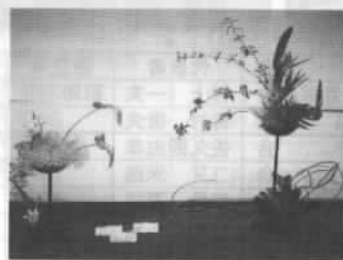
ライブ風景

華道協会

生命ある花

椿まつり・まなびフェスタ・じよんからまつりで発表する機会に恵まれた七流派百三十名の会員。おかげさまで五月に十七回目の花展を開催、二日間で八百五十名の方々が見学されました。

自己主張、生命ある植物を緊張して活けた作品を眺め一層華道の途に精進していき決意をしました。



全員華展 草月流の大作

盆栽愛好会

盆栽愛好会はこんな ことをしています

今年、盆栽の手入れ管理等についての研修会を年に五回。課外研修として、盆栽鉢の有名産地へのバス旅行。研修会は会員交互で講師となつて日頃の手入れ方法や培養成果を発表したり、時には外部よりプロの方を講師に招いたり、和気あいあいの中で楽しい一時を過ごしております。

新規会員を募っております。申し込みは町文化会館内文化課または、本会向田電話二四八一〇八七七まで。



丹精込めた盆栽展示

囲碁協会

碁一緒に楽しみましょう

碁は、児童に考える力をつけることができます。社会人では大局を見る力を、

老いてはボケ防止にとどの年代にも良いですね。

定例会は、中央公民館で毎週の土曜日の晩と日曜日の午後(年会費千円)で碁一緒に楽しみながら、新しい友達をふやしましょうね。



寿大学の囲碁講座

将棋協会

テレビゲームもよいけれど将棋をさしませんか

将棋は古来から簡単な伝統盤上ゲームです。遊びあり、学びあり、戦いあり、ルールを身につけての友達づくりです。

当協会には、初心者からプロ棋士を目指す強者まで、どなたにも対局相手には不足はありません。

電卓時世でも「そろばん」が知能啓発や痴呆予防に見直しされるように、将棋もまた然り。年齢、職種、名利を超えての真向対面が盤上で果敢に火花を散らします。

例会は毎週木・土曜、中央公民館で四階級に分かれてリーグ戦です。年会費は四千円。新会員はいつでも受付しています。



県下野々市将棋大会

会書協議

明るい文化の町づくり

豊かな感性と円満な人格の形成を目指して、読書会の例会は和気あいあいのうち、各人各様に自分に最適と考えるものを追求し意見交換をしております。忌憚のない意見発表と他人の批判を受容する寛容さを持つところに衝突は生じません。

地区の読書会で設立三十年を経過したグループもあり、地域の文化発展に努めております。三十年の年月は若い方々のご参加をお待ちしております。



文学散歩(県立看護大学講演会にて)

ダンス会

ソシアルダンスに魅せられて

毎週火曜日に、先生のサポートに合わせて、フロアいっぱいステップを踏んでいます。また、温泉一泊の親睦会や、チャリティダンスパーティ等に心地よい汗を流しております。

我が国も高齢化社会が到来するなか、社交ダンスをとおして、健康づくり、心のふれあいを求める地域社会の活動として「ダンスと音楽」に親しんでおります。

同じ趣味を持つ者同士、自分のリズムで踊り、熱中する時間を持ちませんか。素敵な出会いをお待ちしております。



チャリティダンスパーティ

民謡協会

唄はよいもの

来る八月二十六日(日)に十三回目の発表会をフォルテ大ホールで行います。地方(三味線、尺八、太鼓)、唄、踊り、と習ったことを舞台上で皆様に披露する年に一回の場です。上手は上手なりに、下手は下手なりに、それらと一体となって披露することとは短時間ではありますが、その経過には多くのドラマがそれぞれに込められています。そのドラマの主人公になってみませんか。



榊まつりにて

俳句協会

俳句は心の糧・生活の潤い

本協会は会派を超えた俳句愛好者の親睦と俳句向上を目指す会です。年間行事は、二月新年句会、三月榊まつり俳句展示、六月総会・吟行句会、八月じよんからまつり俳句大会、十一月文化祭俳句展示などです。

句会では顧問の三先生の選と懇切な指導がうけられます。若い初心者の方も歓迎します。



吟行句会風景

茶道協会

和敬清寂の境地に

町の茶道愛好者が流派をこえて会を結成して八年、榊まつり、じよんからまつり、マナビイフェスタに茶会を催し、また協会独自の茶会、講演会を行い、皆様に美味しいお茶を差上げたいと精進しております。

昔から、家庭を訪問すると「お茶ひとついかがか。」と差出される一杯に、心がうちとけ、しばし和敬清寂の境地に浸ることが出来ます。皆様お茶をお始めになりませんか。



マナビイフェスタ茶会

短歌協会

短歌を作ってみませんか

短歌協会が結成されて早七年が過ぎようとしています。今年には金沢湯涌夢二館へ総会と併せて吟行を行いました。緑に包まれた湯涌の里は静けさの中にも新しい息吹を感じました。

ここで感じた事を短歌にしてみんなと語り合うのが楽しみです。三ヶ月に一度、定例会を行っています。

短歌に興味のある方、ご入会をお待ちしております。



湯涌方面吟行にて

野々市町文化協会表彰

文化活動の功労功績をたたえる

野々市町表彰・野々市町振興協会表彰 贈呈式
文化協会表彰・体育協会表彰



平成十二年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日（文化の日）文化会館にて挙行され、次の四氏に表彰状と記念品が贈られ、それぞれの功労、功績がたたえられました。（敬称略）

【文化功労賞】

谷下 通夫（本町四丁目）

町文化協会長として町の文化発展に貢献

【文化振興賞】

鈴木 信二（粟田一丁目）

町盆栽愛好会役員として、町の文化振興に貢献

【文化奨励賞】

牧野 良三（本町二丁目）

町囲碁協会役員として、町の文化向上に貢献

田圃 友吉（本町六丁目）

日本みんよう文化振興会平成十一年全国大会、熟年の部優勝

わが協会にこの人あり

加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



野々市町俳句協会

坂井 菅子さん

「わが協会にこの人あり」と言えば、まずはこの人。坂井菅子さんは俳句協会発足からずっと幹事を勤められ、年間数多いイベントの会場準備、資料の印刷・配布、行事の進行、役員間の連絡、会計など、もちろん会計以外は全役員が協力しますが、会員の皆さんの想像を越える煩雑な仕事を、きめ細かい気配りで円滑かつ効果的にこなしておられます。

それはひとえに、会運営への熱い思いと会員各位の活動を効果的たらしめんとする坂井さんのお人柄の現れで、それでいて日頃は明るくしとやかに振舞われておられます。まさにわが協会にとつてかけがえのない裏方でもあります。今後ともお元気で明るく会のためご尽力されんことを願っております。

（奥村誠一 路記）



野々市町茶道協会

庭田 宗美さん

雨あがりのひととき、緑重なる露地に遊ぶ。ながくは続かず、小雨降るなか外出、歩を進めるときとびこむ一幅の絵、一人のこ婦人帽子を深く自転車での庭田宗美様。平成五年茶道協会結成以来、地味に時に華やかに、協会への活躍はすばらしく、振りかえれば諸々の方への呼びかけも庭田宗美様でなかつたかと、おもう次第です。野々市の行事として、夏はじよんからまつり、秋は文化祭、春は椿まつり、と積極的にご協力を頂き毎々感謝の気持ちでいっぱいです。

立てば、座れば、歩けば、の花のたとえのような日頃のお姿は、青春時代から積み重ねられた精進とその心がそのままに表われた美しさかと思えます。

一ファンとして今後の茶道協会の発展と共に、庭田宗美様の活躍を心よりお祈り申し上げます。

（酒井 宗紫記）

平成13年度野々市町文化協会役員

職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	安田彦三	美術文化協会 将棋協会	常任理事	山谷光輝	社交ダンス愛好会
	井上昇			山口正昭	民謡協会
	栗貴章			奥村誠一路	俳句協会
	田村昌俊			安田光男	茶道協会
	飯森又郎			香城清子	短歌協会
	谷下通夫			加藤静枝	じよんから節保存会
	松本林勝二			綾間義明	菊花協会
	館惣吉			塩田卓	椿愛好会
	宮岸洋二			野々市利男	美術文化協会
	帆笈宏典			泉洋子	音楽文化協会
会長	帆笈三郎	美術文化協会 将棋協会	理事	後藤映芳	華道協会
	無量井米造			村上水洩	盆栽愛好会
	二又米造			窪田弘	囲碁協会
	飴谷久太郎			窪田弘	将棋協会
	丸山順孝			諸角富代	読書会連絡協議会
	丸山順孝			久保スミエ	社交ダンス愛好会
	丸山順孝			中村三朗	民謡協会
	丸山順孝			福井香織	短歌協会
	丸山順孝			進村五月	俳句協会
	丸山順孝			酒井喜和江	茶道協会
副会長	丸山順孝	美術文化協会 将棋協会	監事	山口良	
	丸山順孝			大久保邦彦	
	丸山順孝			北洋一	
	丸山順孝			高見重任	
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
理事長	丸山順孝	美術文化協会 将棋協会	幹事	丸山順孝	
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				
	丸山順孝				

平成13年度主な事業計画

月日	事業名	場所
7月5日 ～15日	野々市町美術展後援	フォルテ
8月4・5日	野々市じよんからまつり協賛	フォルテ周辺
8月1日	文化協会だより発行	町内全戸配布
10月25日 ～11月4日	のいちマナビィフェスタ協力	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
11月11・12日	視察研修会	高山方面
H13 1月上旬	新春書きぞめ大会後援	中央公民館
1月中旬	新年懇親パーティー	フォルテ
3月16・17日	花と緑ののいち椿まつり2002	フォルテ ふれあい会館 郷土資料館